



## ビジネス空間を快適にする

# 「プラズマクラスターイオン発生機」誕生。

人の集まる場所ほど、漂うカビ菌やアレル物質は問題です。

人の周りには、目に見えない多くの有害物質が漂っています。

特に人の集まるオフィスや店舗空間、ホテル、学校、病院などでは、空気の質が問われるようになってきました。

こうした場所に漂うカビ菌やウイルス、アレル物質などは、お客様や働く人の快適性を阻害する大きな要因。

シャープは、こうした時代性を踏まえ、空中を漂う有害物質をパワフルに分解・除去する独自の「プラズマクラスター」技術を開発しました。

快適なビジネス空間の実現のために少しでも貢献する、それがシャープの願いです。

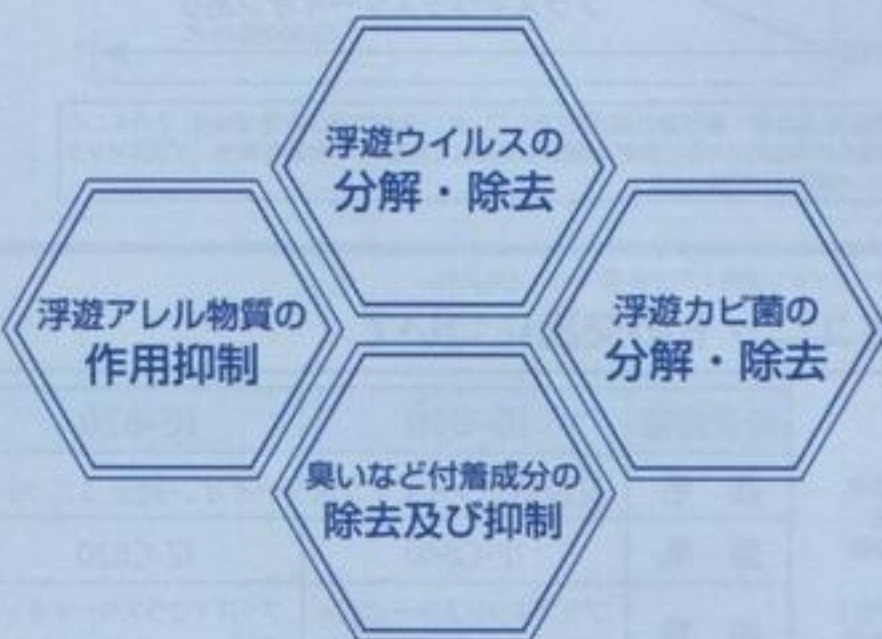


人の集まる場所を素早くパワフルに除菌・浄化します。

2008年度(社)発明協会  
全国発明表彰大会  
「発明賞」受賞



## 広い範囲に高濃度プラズマクラスターイオンを放出。



IG-820

IG-840

- 高濃度プラズマクラスター
- 大量放出を可能にするワイドルーバー機構
- ブレーカー連動スイッチ採用
- プラズマクラスターイオン発生ユニット交換方式

### SHARP IG-840-W

### SHARP IG-820-W

適用床面積  
約 50m<sup>2</sup>  
約 30 畳

低消費電力設計  
(風量「弱」運転時)  
約 2,000 円/年  
(風量「強」運転時)  
約 7,000 円/年

静音設計  
(風量「弱」運転時)  
34dB  
(風量「強」運転時)  
47dB

適用床面積  
約 23m<sup>2</sup>  
約 14 畳

低消費電力設計  
(風量「弱」運転時)  
約 1,350 円/年  
(風量「強」運転時)  
約 3,500 円/年

静音設計  
(風量「弱」運転時)  
34dB  
(風量「強」運転時)  
45dB

- この商品は、安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために定期的にプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換が必要です。
- 総運転時間約17,500時間(1日24時間連続して運転した場合、約2年)経過すると、本体正面のランプが点滅し交換時期をお知らせします。約19,000時間(約2年2ヶ月)経過すると運転が停止します。
- 使用環境や使用場所(食用油など油成分が浮遊している場合、ホコリや湿気の多い場所、スプレーや化学薬品を使う場所など)により交換時期が早くなる場合があります。

\*当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生ユニット搭載のプラズマクラスターイオン発生機を壁際に置いて、風量最大運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出されるイオンの個数の目安です。



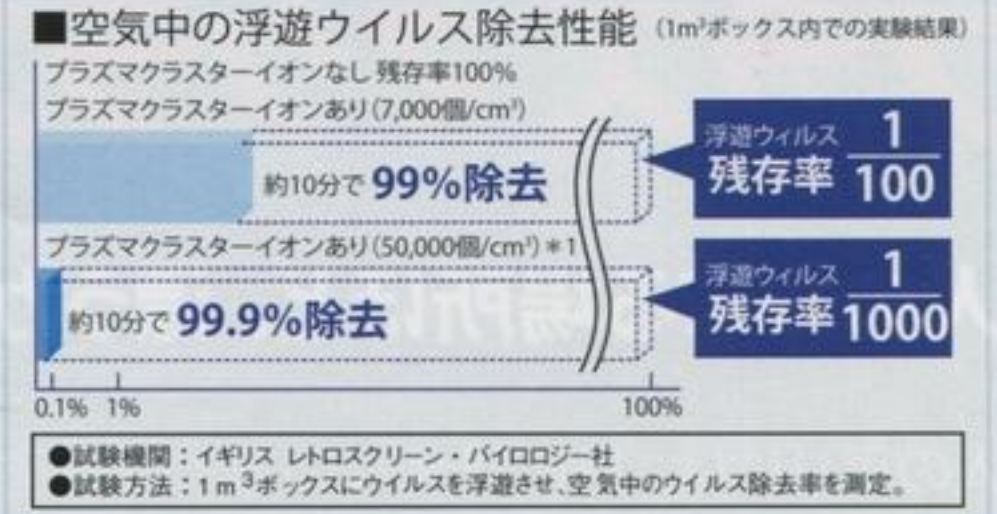
進化した空中除菌技術  
高濃度「プラズマクラスター」は、

# 除菌・浄化力が違う。

濃度が上がれば、効果があがる。

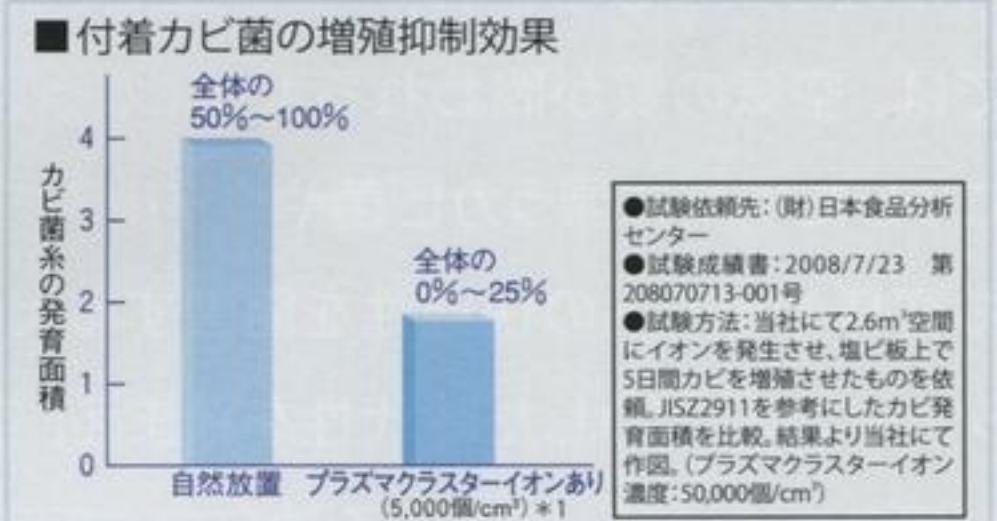
## 高濃度化で ウイルス除去性能 アップ

高濃度「プラズマクラスター」が  
浮遊ウイルスを強力に分解・除去。  
浮遊ウイルスを1/1000まで除去します。



## 付着したカビ菌の 成長を抑える

浮遊カビ菌の分解に加え、  
サッシ枠のゴムなどに付着しているカビ菌  
の増殖まで抑制します。



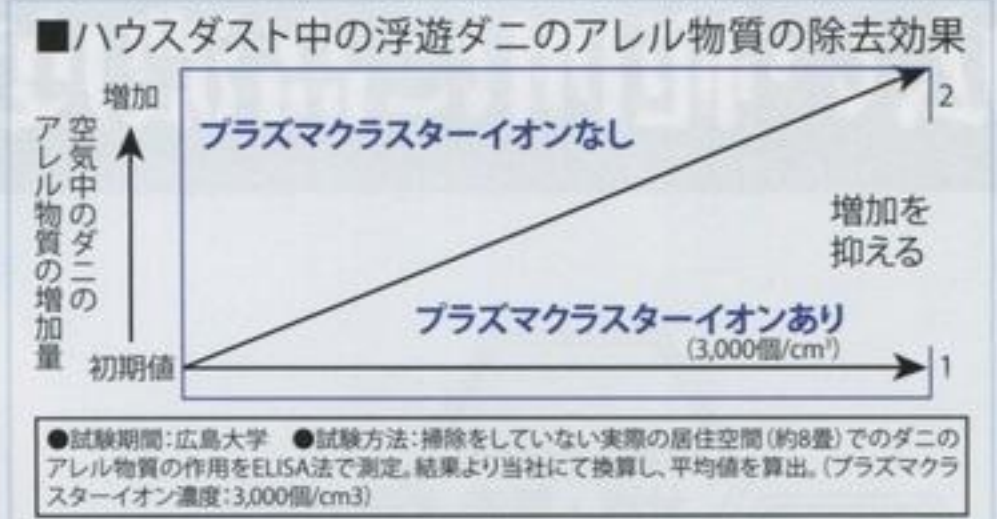
## 付着臭脱臭スピード 約2倍

高濃度化により脱臭スピードがアップ。  
約60分でお部屋にしみついたタバコの  
ニオイを気にならないレベルまで脱臭。



## ダニのふん、死がいの アレル物質 分解・除去

ダニのふん・死がいの  
浮遊アレル物質のタンパク質を  
切断して除去、作用を低減します。



\*1 この商品において、風量「強」運転時、本体から吹き出し方向に水平に1m、床からの高さ1.5mの地点で測定したイオン濃度です。 \*2 プラズマクラスター (イオン濃度：5,000個/cm<sup>3</sup>) と高濃度プラズマクラスター (イオン濃度：20,000個/cm<sup>3</sup>) との比較。

世界中で愛されて、販売台数 1,800 万台を突破。



### プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換について

- この商品は、安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために定期的にプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換が必要です。
- 総運転時間約17,500時間(1日24時間連続して運転した場合、約2年)経過すると、本体正面のランプが点滅し交換時期をお知らせします。約19,000時間(約2年2ヶ月)経過すると運転が停止します。
- 使用環境や使用場所(食用油など油成分が浮遊している場合、ホコリや湿気の多い場所、スプレーや化学薬品を使う場所など)により交換時期が早くなる場合があります。

適合機種	IG-840	IG-820
品名	交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット	
型名	IZ-C840	IZ-C820
内容	プラズマクラスターイオン発生ユニット(4セット)	プラズマクラスターイオン発生ユニット(2セット)

### 国内・海外の13の機関が実証 (2000年10月~2008年3月生産のプラズマクラスターイオン発生デバイスの実証データと採用実績です。)

対象有害物質	実証機関	対象有害物質	実証機関
浮遊ウイルス	(財)北里環境科学センター	浮遊菌	(財)石川県予防医学協会
	韓国 ソウル大学		中国 上海市予防医学研究院
	中国 上海市予防医学研究院		(財)北里環境科学センター
	(社)北里研究所 北里研究所メディカルセンター病院		(社)北里研究所 北里研究所メディカルセンター病院
浮遊アレル物質	イギリス レトロスクリーン・バイロロジー社	付着臭	ドイツ アーヘン応用科学大学 アートマン教授
	広島大学大学院 先端物質科学研究科		米国 ハーバード大学公衆衛生大学院
付着カビ菌	カナダ喘息協会	付着カビ菌	(財)日本紡績検査協会
	(財)石川県予防医学協会		ドイツ リューベック医科大学
	ドイツ アーヘン応用科学大学 アートマン教授		(財)日本食品分析センター

### 仕様

型式	IG-820W (ホワイト系)			IG-840W (ホワイト系)		
適用床面積の目安	約23m <sup>2</sup> (約14畳)			約50m <sup>2</sup> (約30畳)		
希望小売価格	105,000円 (100,000円)			168,000円 (160,000円)		
運転モード	プラズマクラスターイオン 風量「弱」	プラズマクラスターイオン 風量「中」	プラズマクラスターイオン 風量「強」	プラズマクラスターイオン 風量「弱」	プラズマクラスターイオン 風量「中」	プラズマクラスターイオン 風量「強」
イオン濃度(個/cm <sup>3</sup> )	約7,000	約12,000	約25,000	約7,000	約12,000	約25,000
風量 (m <sup>3</sup> /分)	5.1	6.5	7.8	8.5	10.8	14.0
消費電力 (w)	7	11	18	10	18	36
1時間当たりの電気代(円)	約0.15	約0.24	約0.40	約0.22	約0.40	約0.79
運転音 (dB)	34	40	45	34	40	47
外形寸法 (mm)	幅594 奥行230 高さ470			幅940 奥行230 高さ470		
質量 (kg)	約10.5			約15.0		
電源コード (m)	2.0 (キャブタイヤ電源コード)					

同一実証機関・同一時期における別の対象有害物質による実証結果は割愛。  
\*3 2000年10月~2008年3月末のシャーププラズマクラスター搭載商品およびプラズマクラスターイオン発生デバイスの国内・海外出荷台数合計。

\*4 プラズマクラスターイオン発生機を壁際に置いて、風量最大運転時に部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出されるイオンの個数が約25,000個/cm<sup>3</sup>測定できる床面積の目安です。